

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
 2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

屋久島のおとろま
 宮浦小学校 五年 青木 恵麻
 私は、生まれてから、ずっと屋久島にすん
 びいます。小さいころは、ちつと、都会に
 行きたいなと思っ
 ていました。そのころは、
 屋久島の山に行っ
 たことがなかった
 と思います。七
 歳のとき、ヤクス
 ギランドに
 行きました。私に
 ついて、ヤクスギ
 ランドは、一番
 びっくりし
 た山でした。
 二
 人に近
 くに、こ
 んな木と石とエ
 シガな
 い場所があるん
 だと思
 いました。
 のさいになっ
 て、次は、白
 谷雲水峽に行
 きました。また、
 びっくりし
 ました。
 こんどは、ヤク
 スギランドへ行
 きました。
 ろさで
 した。
 けれ
 と
 した。
 調
 ろさ
 自然
 の
 お
 と
 ろ
 さ
 を
 見
 て
 み
 た
 い
 と
 思
 い

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

ます。これまでのおとろきは、屋久島にしか
 ないと思います。なのでこの自然を大切にし
 て私はこのあとに大切にできるようにかんば
 ろうと思います。自然のおとろきがフブきま
 すようにと、私はねがっています。これから
 もっと屋久島のことを知りたいです。ヤクス
 ギランドや白谷雲峡など、いろいろな山を通
 じて、いろんなところに行ってみたいと思っ
 ます。

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

